

枯草菌溶液 (20リットル入り)

M研究所の枯草菌溶液 (納豆菌) に関する情報

1 菌の種類

菌種→Bacillus subtilis

菌株→Bacillus subtilis BN 株

2 納豆菌の菌密度

培養状況で変化しますが、培養別で3例菌密度を測定していますが高い菌密度です。

① 6.0×10^7 /mL (6000 万個/mL)

② 5.4×10^7 /mL (5400 万個/mL)

③ 3.3×10^7 /mL (3300 万個/mL)

平均： 4.9×10^7 /mL (4900 万個/mL)

1 週ごとの培養分より検出した納豆菌液を測定した結果です。(M研究所より)

商品シール

枯草菌溶液

(Bacillus subtilis BN 菌溶液 20ℓ入)

この枯草菌溶液は、菌が生きた状態で容器に詰められています。保管中に容器が膨張する事がありますが、品質には問題ありません。

【使用の目安】10 倍から 500 倍に水等で希釈して、葉面散布や土壌灌水、その他で状況に応じて使用ください。

発売元:カイゼン・ラボ株式会社
愛媛県宇和島市吉田町立間 2-99-1
TEL(0895)28-7008

冷暗所に保管して、到着後6ヶ月以内を目安に使用してください。

糸状菌 (カビ) に関する発育抑制

➤ カビに対する発育抑制

正常な宿主防御機能のバランスが崩れた場合に感染を起こすカンジダ アルビカンスの増殖を連続流動培養により、抑制するか調べてみました。

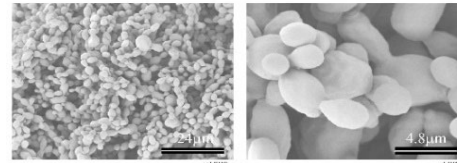
それぞれの菌数が約 10^6 /mLになるように接種しました。

図に示すように、BN菌はカンジダ アルビカンスの影響を受けませんが、カンジダ アルビカンスカンジダ アルビカンスはBN菌との混合培養において、菌数が顕著に低下しました。

◎ カビによる下痢予防の対策の一つとして、使用が可能です



Candida albicans 李尹西電子顕微鏡で観察しました。菌叢状に輪形が並んでいます (左写真)。さらに大きく拡大してみると出身している状態も観察されました (右写真)。



Candida albicans

◎枯草菌溶液販売価格

令和4年8月出荷分より

希望標準小売価格 9,990円 (5 缶以上は送料込み)

※乳酸菌の発売も検討中です。

取扱店

枯草菌溶液販売元

カイゼン・ラボ株式会社

事業所：愛媛県宇和島市長堀1-4-18

電話：0895-28-7008

営業担当：清水 敏幸

携帯電話：090-7625-2658

株式会社 久保 御中

〒675-2101
兵庫県加西市繁昌町字小谷ノ上乙318-1
Tel.0790-49-2361 Fax.0790-49-1329

株式会社食環境衛生研究所
〒379-2107
群馬県前橋市荒口町561-21
TEL 027-230-3411 FAX 027-230-3412
登録衛生検査所 第41号
計量証明事業 環第51号

検査結果報告書

受付番号: No.211214050-1
受付日: 2021年12月14日
報告日: 2021年12月28日
検体名: MBN溶液

上記検体につきまして、検査結果を以下のとおり報告いたします。

【検査結果】

検査項目	検査結果	単位	分析方法
窒素(T-N)	0.05	%現物	肥料等試験法(2021)4.1.1.b
りん酸(P ₂ O ₅)	0.05	%現物	肥料等試験法(2021)4.2.1.a
加里(K ₂ O)	0.08	%現物	肥料等試験法(2021)4.3.1a

【備考】

検査担当者:久保 検査責任者:高橋